



看護者に必要なセクシャルマイノリティの現状と支援 —国内外の先駆的調査からみた健康教育・看護ケア—

日時：2017年1月8日（日）13:00～15:00

場所：金沢大学 鶴間キャンパス 5号館 5208号室
金沢市小立野5丁目11-80 ※人数により部屋の変更あり

内容：国際看護師協会や日本看護協会は、セクシャルマイノリティの人々に支援する必要性を提言しています。

臨床においてLGBT（レズビアン・ゲイ・トランスジェンダー等）を対象とした健康教育や看護ケアに関する研究についても取り組んでいく必要があります。

そこで、今回、ジェンダー、セクシャルリティ、LGBTについて、看護者の理解を深め支援を考えられるように、国内外での先駆的な研究調査の知見を解説していただき、一緒に考えてみませんか。

対象：看護学生、助産学生、看護師、助産師、保健師、医療関係者
支援者、スクールカウンセラー等、テーマに興味のある方

講師：藤井 ひろみ 氏 神戸市看護大学看護学部 准教授

LGBTに関する研究において日本国内のみならず、先駆的に取り組んでいる米国において在外研究を行っており、今後の研究発展と臨床展望に造詣が深い専門家。助産師。

著書は、「パートナーシップ・生活と制度[結婚、事実婚、同性婚]」、「フォレンジック看護—性暴力被害者支援の基本から実践まで」等。

●お問い合わせ・申し込み●

参加希望の方は、ご氏名・ご所属を下記のアドレスまでお知らせください。

■島田啓子(金沢大学)

FAX: 076-265-2544

E-mail: kshimada@staff.kanazawa-u.ac.jp